

消防宗像

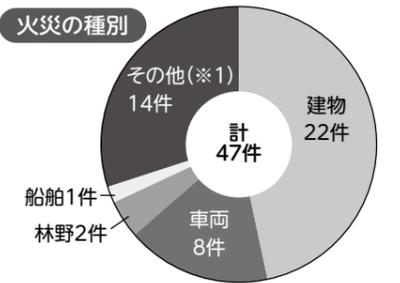
平成27年中の火災、救急、救助の概要

平成27年中に福津市、宗像市で発生した火災、救急、救助の概要をお知らせします。
昨年の出火件数及び救助件数は前年より減少しましたが、救急件数は5,700件を超え過去最多になりました。

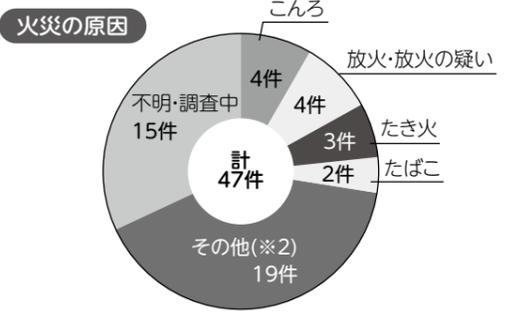
建物火災が全体の4割！

平成27年中の出火件数は47件(前年より2件減少)で、およそ8日に1件の割合で発生しました。火災種別をみると、「建物火災」が22件でもっとも多く、出火件数の46・8%を占め、次いで「その他の火災」14件、「車両火災」8件、「林野火災」2件の順となりました。

まだまだ空気の乾燥した日が続く火災が発生しやすい状況にあります。住民の皆さんは引き続き火の元、火の取り扱いには十分注意してください。また、住宅火災の早期発見の「切り札」である住宅用火災警報器の設置率は宗像地区では73・3%です。宗像地区では、建物火災による犠牲者「0」を目指して「住宅用火災警報器」設置率100%を重点目標に取り組んでいます。設置されていない御家庭は、早期の設置をお願いします。住宅用火災警報器本体にも寿命があり、メーカーでは設置後10年を経過した機器は交換するように勧められています。※詳細はホームページを御覧ください。 http://www.munakata119.jp/y_juutakukasai.html



※1「その他」とは、空き地の枯れ草や道路に置かれたゴミなどの火災をいう。



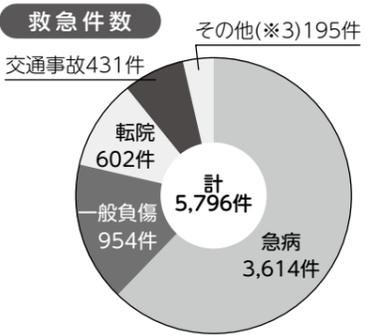
※2「その他」とは、電気機器や火遊びなどによるものをいう。

救急件数41件の増加！

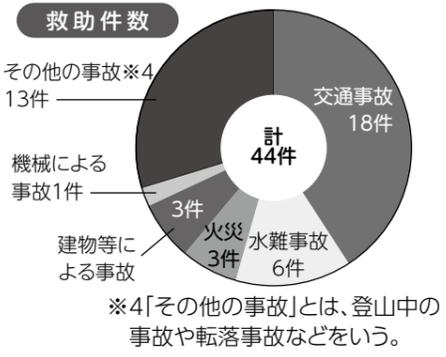
救急件数は5796件で、前年に比べ41件増加し、過去最多となりました。救急件数は1日平均15・9件で、約91分に1件の割合で救急出動し、5465人を搬送しました。このことは、市民の約29人に1人が

救助件数8件の減少！

救助件数は44件で、前年に比べ8件の減少となり、救助された人数は22人でした。



※3「その他」とは、仕事や運動競技中の事故などをいう。



※4「その他の事故」とは、登山中の事故や転落事故などをいう。

の玄界灘の波をモチーフとしたデザインが描かれています。



▲更新した最新鋭の化学消防自動車

化学消防自動車を更新！

宗像消防署では、平成9年から18年間使用した化学消防自動車が老朽化したため、最新の車両に更新し、2月から運用を開始しています。

化学消防自動車の特徴は、1500リットルの水槽と500リットルの消火薬剤を積載し、泡を放射する機能を備え、油火災をはじめ、あらゆる火災に対応することができます。両側のシャッターには、職員の制服や活動服にも使用されているワッペ

春の火災予防普及啓発活動

春季火災予防運動(3月1日(火)～3月7日(月))の二環として市民のかたがたに防火



「防火ポスターの優秀作品展示」
福津市、宗像市の小学4年生を対象に火災予防に関する防火ポスターを募集し、約1400点の作品展の中から優秀作品145点を展示します。
日時 3月7日(月)まで
会場 イオンモール福津2階・イオン前通路(イオンモール福津西側)

イベント&ニュース

春季火災予防運動

春先の火災が起こりやすい季節にあたり「無防備な心に火災がかくれんば」を全国統一防火標語に、3月1日(火)から7日(月)までの7日間、全国一斉に春季火災予防運動が行われます。この運動にあわせ、宗像地区防災協会、福津市女性防火クラブと合同で火災予防普及啓発活動を実施します。

- ～主な行事～
- ・密集地域火災予防広報
 - ・幼年消防クラブ員の「防火ハッピー」着用による通園
 - ・各地区子ども会による防火夜回りの実施
 - ・JR赤間駅・福間駅での防火チラシ・防火タオル配布(3月3日(木)、17:30～18:30)

■問い合わせ 消防本部予防課 ☎36・3080

定期救命講習の受講者募集

～受講料無料/修了証発行～

- 種類
上級救命講習:4月17日(日)、10月16日(日) 9:00～18:00(8時間)(1時間の休憩があります)
普通救命講習I:7月17日(日)、12月18日(日) 9:30～12:30(3時間)

■講習場所 宗像地区消防本部講堂
■講習内容 AEDの使用法・心肺蘇生法・その他の応急手当 ※お気軽にお問い合わせください。

■募集人数 定員50人程度

■申込方法 電話、メール、ファクスでも可

■問い合わせ 消防本部救急課 ☎36・2455 FAX 37・0011 メール kyukyu@munakata119.jp